

「学びの教室」

No.11

令和6年2月29日
 特別支援教室「学びの教室」
 巡回指導拠点校・通級指導校
 文京区立駒本小学校
 校長 篠遠 信行
 文京区立汐見小学校(巡回校)
 校長 山田 晴康

駒本小学校特別支援教室直通電話 3827-5575(ファクシミリ兼用)

通信



今年度もありがとうございました

間もなく、桃の節句です。今年も暖かな春の到来を肌で感じる時期になってきました。

さて、今年度の特別支援教室「学びの教室」の指導も間もなく終了となります。年度の前半は、駒本育成室との多目的ホールタイムシェアに関連して、巡回校の保護者の方々を含め、保護者の皆様には面談の設定などで多大なご協力をいただきました。一連のご協力に重ねて心より感謝申し上げます。

なお、来年度も継続して特別支援教室を利用するお子さんの指導の様子などについては、例年同様、担当者間で適切に引き継ぎをいたします。ご安心ください。

<保護者の皆様へ① 保護者学習会>

3月18日(月)午後1時30分より開催の保護者学習会ですが、まだ、席に余裕があります。途中での入退場も可能ですので、既に「欠席」で参加票をご提出された方も当教室までお問い合わせいただければと存じます。インターネット・ゲーム依存の臨床の最前線でご活躍中の専門家のお話を伺える貴重な機会となっています。なるべく多くの方にお越しいただけますと幸いです。

演題「ゲーム・インターネットと上手に付き合う方法」

講師 前園 真毅 先生

(国立病院機構久里浜医療センター ネット依存治療研究部門*)

*国立久里浜医療センターネット依存治療研究部門は、日本で最初に、インターネット依存やゲーム依存専門診療に取り組んだ医療機関です。



<保護者の皆様へ② 来年度継続利用について>

令和6年度も引き続き、特別支援教室「学びの教室」を利用するお子さんの指導曜日や時程については、新学期開始直後に、学級担任などを通してお知らせし、それをもって確定いたします。旧通級方式のグループなどについては、個別にお知らせします。

また、お子さんの毎回の使用教材などを綴るファイルや令和5年度の記入済み連絡シートのファイルについては、新年度開始後、一定の期間を経てから、ご家庭にお戻しします。これは、担当者間の引き継ぎをよりスムーズにするための措置です。ご理解ください。

<3月のコミュニケーションタイムの主な学習予定>

「ミクロアドベンチャー」

特別支援教室の子ども達に人気がある活動で、電子黒板に投影された様々な事物の一部を拡大した画像から、全体を推測し、何の画像か当てるゲームです。答える際のルールへの遵守、解答に自信がない場合にも答えようとする大切さなどにも意識ができるよう、指導を進めます。

*学習指導要領自立活動 3 人間関係の形成 4 環境の把握

※他に、各小集団の実態に応じて「バルバレー」若しくは「テーブルカーリング」に取り組みます。



以上